

布佐中学校だより

11月号



我孫子市立布佐中学校 令和4年11月1日発行

我孫子市布佐 1301 ☎04-7189-2426 fax04-7189-2421

学校教育目標 「自ら学び、共によりよく生きる生徒の育成」

○将来の夢に向かって

3年生は10月に三者面談を終え、いよいよ具体的な受験校を決める時期となりました。10月中旬からは校長面接も始まり、約3分の1の生徒が終了しました。校長面接は、昼休みや放課後の時間を使い、1人約10分程度で実施しています。面接は、高校入試を想定して行うので、志望動機や高校入学後にやりたいこと、中学校生活（学習・部活動・委員会活動・行事など）について、将来についてなど、生徒の人柄や考えていることがわかるような内容を質問していきます。

校長面接をする前には、学年の先生たちが面接練習をしているのですが、校長室で1対1となると緊張する生徒が多いようです。日頃、教室で見るとは違い、動きがぎこちなくなったり緊張で表情がこわばったりしています。

人数が少ない学校とはいえ、校長が生徒一人一人とゆっくり話をする機会は少ないので、3年生との面接はたった10分とはいえ、生徒の人柄を知るよい機会となります。緊張している生徒には申し訳ないですが、校長にとっては、ちょっとした楽しい時間となっています。生徒との面接が終わると、心に残ったことや感心したことなどを担任に伝えます。すると担任との会話から、さらに生徒の新たな面を知ることもあります。コロナ禍の中、マスクをして表情もわかりにくくなり、会話も少なくなっていると言われます。毎年のことながら、校長面接をすると、人は話をしてみないとわからないことが多いなど実感します。

さて校長面接では、将来の夢について聞くことがあります。具体的になりたい職業が決まっている生徒もいれば、まだぼんやりとしていて、スポーツ関係の仕事をしたいとか人の役に立つ仕事がしたいという生徒もいます。いずれにしても、それぞれが思う夢を叶えてほしいと思います。

最近読んだ新聞記事で、ある女性パイロットの話がありました。その女性パイロットは、ある航空会社に入社しますが、会社が経営破綻して上司に「夢をあきらめるか、他の会社にいくように」ということを言われます。彼女は、本当にパイロットになりたいのかもう一度考えるために、航空大学校に入学することを決意し、受験をします。見事合格し航空大学校に入学し、最終的にパイロットになる夢を叶えました。

夢に向かって頑張っているけど、彼女のように困難にあうことがあるかもしれません。しかし、あきらめずに自分を信じて夢を追い続けることで、実現することもあると思います。MLBのロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平選手は「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ」と言っています。夢をもち、それに向かっていくことで、人生が豊かになるのではないのでしょうか。

布佐中学校の生徒たちが夢をもち、その実現に向けて一歩ずつ歩みを進めてほしいと思います。そして夢を叶えるために、周りの大人たちが力になればと思います。

（校長 戸塚美由紀）

○第51回我孫子市小中学校音楽発表会

10月5日(水)・6日(木)の2日間に渡り、柏市文化会館において我孫子市小中学校音楽発表会が開催されました。布佐中学校は1日目の5日に出演し、特設合唱団と吹奏楽部の2団体が発表しました。市内音楽発表会は3年ぶりの開催で、3年生は中学校に入学して初めての発表会となりました。

特設合唱団は、5月に2・3年生で結成して、昼休みの時間を使って練習を積んできました。88名の生徒が参加しましたが、感染症対策でステージに乗れる人数が制限されていたため、メンバーを入れ替えながら「いざ立て戦人よ」と「Jupiter」の2曲演奏しました。また吹奏楽部は、夏の県吹奏楽コンクールで演奏した「レールウェイ」を発表しました。限られた練習時間でしたが、どちらも素敵な音楽をホールいっぱいに響かせました。

特設合唱団は、市内音楽発表会が終わっても練習を続けています。次は、11月17日(木)に印西市文化ホールで行う合唱祭で演奏しますので、楽しみにしてください。



○第74回東葛飾地方中学校駅伝競走大会32位

10月15日(土)、東葛飾地方中学校駅伝競走大会(通称東葛駅伝大会)が開催されました。この大会は、昭和23年に「スポーツを通して戦禍の廃墟から立ち上がろう」を合言葉に始まったと言われ、今年で74回目を迎える歴史ある大会です。第1回大会は12校で行われたそうですが、今では学校数が増えて、73校が出場しました。

東葛駅伝大会は、松戸市から野田市までの31.9kmを、10人の選手で襷を繋ぎます。一般の道路を交通規制して白バイが先導する、全国でも珍しい大会です。また、スタートとゴールが1年おきに変わるのも、東葛駅伝大会の特徴のひとつとなっています。

布佐中学校では特設駅伝部を結成して、この日まで全校態勢で取り組んできました。大会当日、休日にもかかわらず、たくさんの生徒たちが仲間の応援に行き、選手たちに声をかけてくれました。仲間の声援は、選手たちの力になったことと思います。また、朝早くから選手の引率にご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

<選手紹介>

1区 石井琉之介さん	6区 山田 江庵さん
2区 吉井 天星さん	7区 菅 光祐さん
3区 葛生 信進さん	8区 赤間 鉄平さん
4区 直井 蓮さん	9区 鈴木 海音さん
5区 井手 滉太さん	10区 鈴木貴与飛さん



○6年生が布佐中学校に登校しました

10月21日(金)に、布佐小学校と布佐南小学校の6年生児童が、布佐中学校に登校しました。6年生の布佐中登校は年3回計画していて、第1回目の今回は、布佐タイムの見学をしました。布佐中登校は、6年生が中学校に慣れることと、布佐小学校と布佐南小学校の児童が交流を深めることを目的としています。

まず体育館で開会式を行い、一緒に見学をするグループごとに、顔合わせをしました。グループ分けは、両校の児童が一緒になるように、事前に決めておきました。顔合わせが終わるといよいよ布佐タイムの見学です。担当の先生に引率され、中学生の授業の様子を見学し、再び体育館に集合して閉会式を行ないました。

閉会式では、4名の代表児童が感想を述べました。とても興味深く授業を見学したようで、それぞれ興味をもった講座について話をしてくれました。後日、小学校の先生に話を聞くと、数か月前まで一緒に過ごしていた生徒が、中学生になって体も大きくなり、小学生の頃とは様子が違うことに驚いた児童もいたようです。

次回は、1月に布佐中登校を予定しています。第2回は、中学校の授業体験と部活動の見学を行う予定です。1月に6年生と会えるのが、楽しみです。



○教育ミニ集会を開催します

千葉県教育委員会では、地域住民の声を学校運営に生かす地域とともにある学校づくりや地域コミュニティの構築を目的として、学校職員と保護者や地域住民が学校・家庭・地域の様々な教育課題について、膝を交えて本音で語り合う「ミニ集会」の開催を推進しています。(千葉県教育委員会HPより)

これらのことを受けて、布佐中区では今年度も3校合同で教育ミニ集会を開催します。昨年度は、たくさんの地域の方にご参加いただき、小中学校の教職員と地域の方で情報交換をすることができました。グループごとに話し合いをしたことで、子ども達が地域の方に見守られていたり、学校のサポーターがたくさんいたりすることを実感したミニ集会となりました。

今年度も、下記のように教育ミニ集会を企画していますので、保護者の皆様や地域の皆様にご参加いただき、布佐の子ども達について、意見交換をしたいと思います。

1. テーマ：「地域と学校が力をあわせて子どもたちにできること」
～今までの活動を振り返りながら～
2. 日時：令和4年11月30日(水) 15:00～16:30
3. 会場：布佐中学校体育館
4. 内容：①地域学校協働活動推進委員からの活動紹介
②グループでの情報交換



○11月・12月・1月の主な行事予定

11月					
1	火	第2回定期テスト（英・国・理） 完全下校12：30 ※給食なし	10	木	委員会Ⅰ
			11	金	布佐タイム⑦ 3Dスコリオ検査
2	水	第2回定期テスト（社・数・技家） 完全下校12：30、16：30 ※給食なし 部活動は再登校	12	土	数学検定
			14	月	委員会Ⅱ
			17	木	合唱祭（印西市文化ホール） ※布佐駅南口ロータリー集合解散
3	木	文化の日			※給食なし ノー活動デー 完全下校15：00ごろ
4	金	我教研 完全下校12：30 ※給食なし			
7	月	完全下校16：45	21	月	ノー活動デー 完全下校15：15
8	火	テスト返却日	23	水	勤労感謝の日
9	水	第3回学校運営協議会 ノー活動デー 完全下校15：15	30	水	布佐中区教育ミニ集会15：00 ノー活動デー
12月					
2	金	布佐タイム⑧	14	水	授業参観・保護者会
3	土	文化活動発表会	16	金	委員会Ⅱ
5	月	文化活動発表会代休	21	水	大掃除 教室ワックスがけ
6	火	委員会Ⅰ	22	木	通知票配付
7	水	1年生校外学習 （上野駅周辺の博物館及び美術館）	23	金	2学期終業式
			24	土	冬季休業（～1月9日）
令和5年1月					
9	月	成人の日	26	木	3年生第3回定期テスト
10	火	始業式	27	金	3年生第3回定期テスト
11	水	3年生実力テスト⑥	29	日	新春マラソン大会